



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9405 URL http://asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)脇阪 聡史
 問合せ先責任者 (役職名)経理局長 (氏名)角田 正人 TEL 06-6458-5321
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	37,930	0.6	1,005	58.1	1,169	58.3	559	144.6
23年3月期第2四半期	37,709	0.2	635	—	738	—	228	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 600百万円(-%) 23年3月期第2四半期 △273百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	13	70	—	—
23年3月期第2四半期	5	52	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	92,916	—	56,620	—	57.4	—
23年3月期	93,139	—	56,273	—	57.0	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 53,360百万円 23年3月期 53,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	4.50	—	5.50	10.00	—
24年3月期	—	4.50	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	77,200	0.7	4,100	13.7	4,300	14.7	2,400	△1.6	58	77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	41,833,000株	23年3月期	41,833,000株
24年3月期2Q	996,087株	23年3月期	996,087株
24年3月期2Q	40,836,913株	23年3月期2Q	41,453,449株

- ・当社は、平成22年7月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。
平成23年3月期第2四半期の期中平均株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	64,000	0.8	2,700	17.0	2,800	22.3	1,600	△12.6	39.18

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（6）重要な後発事象	8
3. （参考）四半期財務諸表（個別）の概要	9
（1）個別経営成績	9
（2）個別財政状態	9
（3）個別売上高の内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から、平成23年9月30日まで)の日本経済は、震災によるサプライチェーンへの影響や、自粛ムードによる消費マインドの低迷などがありました。また、欧米諸国の財政・金融問題や不安定な中東情勢といった、海外における懸念材料の影響を受けました。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、震災による直接的な人的・物的被害はありませんでしたが、CM出稿量の減少や、イベントの休止などの影響を受けました。

当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、震災の影響でテレビスポット収入が、期間の当初には前年同期の実績を下回りましたが、その後は上回るペースで推移しました。子会社の業績改善も貢献して、増収増益となりました。

ハウジング事業においては、震災の影響が軽微に留まり、増収増益となりました。

ゴルフ事業においては、震災や台風の影響により、減収となりましたが、利益は改善しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は379億3千万円となり、前年同期に比べて2億2千万円(0.6%)の増収となりました。

費用面では、売上原価は258億8千5百万円で前年同期に比べて2億5千万円(1.0%)増加したものの、主に放送事業を中心にコスト削減を進めた結果、販売費及び一般管理費については110億3千9百万円となり、3億9千8百万円(△3.5%)の減少となりました。

以上の結果、営業利益は10億5百万円となり、前年同期に比べて3億6千9百万円(58.1%)の増益、経常利益は11億6千9百万円で4億3千万円(58.3%)の増益となりました。法人税等を加減した四半期純利益は5億5千9百万円となり、3億3千万円(144.6%)の増益となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

[放送事業]

当第2四半期連結累計期間における放送事業の売上高は331億9千3百万円となり、前年同期に比べて1千7百万円(0.1%)の増収となりました。

震災の影響によるCM出稿のキャンセルや延期などがあり、主力のテレビスポット収入が期間当初に前年同期を下回り、その後持ち直したものの、累計では2.7%の減収となりました。また、催事関係では原発事故の影響で海外からの出演者が来日できなくなるなどして、いくつかのイベントが中止となりました。一方で、テレビタイム収入は前年同期に比べて増収となり、ラジオ放送事業収入も増収となりました。また、子会社の業績が好調で、売上高は増収となりました。

また、テレビ放送事業収入の減少に伴う代理店手数料の減少などの要因で、営業費用は0.7%減少しましたので、営業利益は6億2千4百万円となり、3億1百万円(93.2%)の増益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は43億9百万円となり、前年同期に比べ2億1千1百万円(5.2%)の増収となりました。震災による影響はさほど小さくなく、主力事業の住宅展示場運営において空区画への新規出展誘致などが功を奏し、増収となりました。

売上の増加に伴い営業費用も3.4%増えましたが、営業利益は3億8千9百万円となり、5千8百万(17.7%)の増益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は4億2千6百万円となり、前年同期に比べ7百万円（△1.8%）の減収となりました。震災による自粛ムードや台風によるクローズがあり、来客数が減少しました。

コストの見直しなどにより、営業費用は3.5%減少しましたので、営業損失は8百万円となり、9百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億8千万円増加して293億5千2百万円となり、固定資産は6億3百万円減少して635億6千4百万円となりました。資産合計は2億2千3百万円減少して929億1千6百万円となりました。

利益の計上に伴って現金及び預金などが増加したため、流動資産が増加した一方、減価償却やアナログ放送用機器の除却によって、固定資産は減少しました。

(負債)

流動負債は3千4百万円増加して97億6千1百万円となり、固定負債は6億4百万円減少して265億3千4百万円となりました。負債合計は5億7千万円減少して362億9千5百万円となりました。

固定負債が減少した主な理由は、主にリース債務の返済を行ったことによるものです。

(純資産)

純資産合計は3億4千6百万円増加して566億2千万円となりました。

四半期純利益5億5千9百万円を計上する一方、剰余金の配当2億2千4百万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が下落したため、その他有価証券評価差額金が減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月25日に開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、当第2四半期累計期間のテレビ広告市場は、当初はスポット広告の出稿量が前年同期を下回るなど厳しい状況でしたが、6月以降持ち直しの動きが見られ、当初予想よりも回復基調となりました。

これに伴い、通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の見通しにつきましては、個別及び連結ともに、当初予想を上回る見通しであります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,906	8,373
受取手形及び売掛金	11,887	11,946
有価証券	5,839	6,039
たな卸資産	1,199	1,069
その他	2,189	1,939
貸倒引当金	△51	△16
流動資産合計	28,972	29,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,293	23,020
土地	10,718	10,984
その他（純額）	10,234	9,152
有形固定資産合計	44,245	43,157
無形固定資産		
のれん	66	49
その他	1,275	1,044
無形固定資産合計	1,342	1,094
投資その他の資産		
投資有価証券	10,994	11,664
その他	7,609	7,681
貸倒引当金	△24	△34
投資その他の資産合計	18,579	19,311
固定資産合計	64,167	63,564
資産合計	93,139	92,916

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	20	20
未払金	5,323	5,793
未払法人税等	676	440
引当金	168	23
その他	3,537	3,483
流動負債合計	9,726	9,761
固定負債		
長期借入金	2,010	2,000
退職給付引当金	10,946	11,062
引当金	237	163
負ののれん	173	88
その他	13,771	13,219
固定負債合計	27,138	26,534
負債合計	36,865	36,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	44,242	44,576
自己株式	△500	△500
株主資本合計	52,651	52,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428	373
その他の包括利益累計額合計	428	373
少数株主持分	3,193	3,260
純資産合計	56,273	56,620
負債純資産合計	93,139	92,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	37,709	37,930
売上原価	25,634	25,885
売上総利益	12,074	12,045
販売費及び一般管理費	11,438	11,039
営業利益	635	1,005
営業外収益		
受取利息	20	13
受取配当金	53	90
負ののれん償却額	85	85
その他	68	74
営業外収益合計	228	264
営業外費用		
支払利息	106	84
固定資産処分損	13	5
その他	5	10
営業外費用合計	125	100
経常利益	738	1,169
特別利益		
入会預託金返還差額	14	—
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	364	—
投資有価証券評価損	50	—
その他	5	—
特別損失合計	420	—
税金等調整前四半期純利益	338	1,169
法人税等	135	514
少数株主損益調整前四半期純利益	202	654
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△25	95
四半期純利益	228	559

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202	654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△475	△54
その他の包括利益合計	△475	△54
四半期包括利益	△273	600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△247	504
少数株主に係る四半期包括利益	△25	95

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,176	4,098	434	37,709	—	37,709
セグメント間の 内部売上高又は振替高	160	34	4	198	△198	—
計	33,336	4,133	438	37,907	△198	37,709
セグメント利益又は セグメント損失(△)	323	330	△18	635	—	635

(注)1 調整額△198百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,193	4,309	426	37,930	—	37,930
セグメント間の 内部売上高又は振替高	200	10	5	217	△217	—
計	33,394	4,320	432	38,147	△217	37,930
セグメント利益又は セグメント損失(△)	624	389	△8	1,005	—	1,005

(注)1 調整額△217百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

3.（参考）四半期財務諸表（個別）の概要

平成24年3月期第2四半期の個別業績（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期 第2四半期	31,039	△0.6	541	49.1	656	64.6	353	142.0
23年3月期 第2四半期	31,213	△1.1	362	—	399	—	145	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
24年3月期 第2四半期	75,632	50,330
23年3月期	76,001	50,247

(3) 個別売上高の内訳

	前第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
テレビ放送事業収入				
タイム	6,048	6,148	99	1.6
スポット	16,520	16,072	△447	△2.7
番組収入	5,181	5,408	227	4.4
計	27,750	27,629	△120	△0.4
ラジオ放送事業収入				
タイム	699	740	40	5.8
スポット	621	632	10	1.7
番組収入	147	147	△0	△0.1
計	1,468	1,519	51	3.5
その他	1,994	1,890	△104	△5.2
合計	31,213	31,039	△173	△0.6

(注) 四半期財務諸表（個別）の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。